

NETIS
登録技術

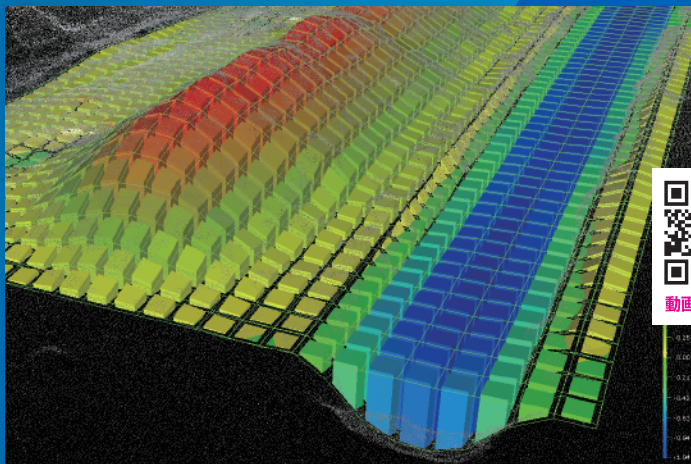
最高
ランク

推奨技術
に選定されました!



TREND-POINT

3D点群処理システム【トレンドポイント】



動画で紹介中!

TREND-CORE

BIM/CIMコミュニケーションシステム【トレンドコア】



R7.推奨技術

【登録番号】KK-150058-VE

3次元点群処理ソフトを用いた施工土量計測システム

ドローン (UAV) の空中写真撮影やレーザスキャナで得た点群データを用いたメッシュ土量計算により、施工前後および各施工段階での土量の差分を計算できる技術です。

R7.推奨技術

【登録番号】KK-160043-VE

3次元モデルを利用したBIM/CIMコミュニケーションシステム

設計図面や3次元計測データをもとに施工現場を3Dモデルで表現し、施工手順の説明や安全教育、地域住民への現場説明、施工時の情報共有などに活用できる技術です。

推奨技術の活用で、工事成績評価において**最大2点**の加点を狙えます!

まだまだあります! 福井コンピュータのNETIS登録製品ラインナップ!

R5.活用促進技術

【登録番号】KK-210003-VE

データ共有クラウドサービス「CIMPHONY Plus」

工事で活用する写真や3次元データを時間軸と位置情報で管理。3次元地図上に可視化して現場空間を再現し、状況や進捗の確認・共有を支援するデータ共有クラウドサービスです。



【登録番号】KK-200057-VE

現場業務支援アプリ「FIELD-TERRACE」

測量機器 (TSやGNSS等) と接続する事で一人の技術者で現場測量が行える現場業務支援アプリです。本技術の活用により経済性、施工性の向上、工程の短縮が期待できます。



【登録番号】KT-240010-A

電子黒板入力支援アプリ「黒板作成・連携ツール」

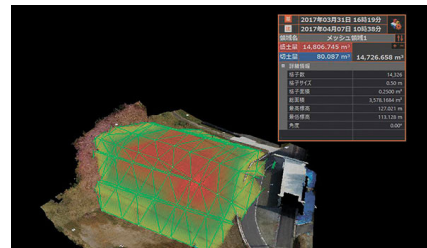
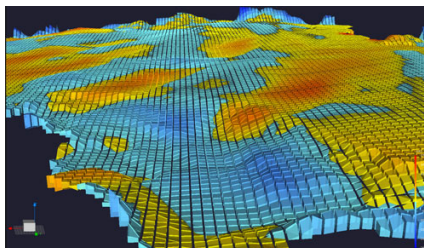
現場デバイス (どこでも写真管理Plus) で電子黒板データ入りの写真を撮影、さらにPC上で電子黒板データの入力支援を行なうことにより、現場デバイス上での作業を最小限に抑えるアプリです。



活用事例

3次元点群処理ソフトを用いた施工土量計測システム

●株式会社二渡建設様(鹿児島県)



土量計算など従来の平均断面法等の計算より正確で、しかも速くできるので非常に便利です。また、ビューアで簡単に3Dで見られるのでとても好評です。



完成した3Dでの発注者や工事関係者への説明は非常にスムーズで、切土・盛土量が正確に算出できるのが好評でした。工期短縮や省力化にも繋がられます。

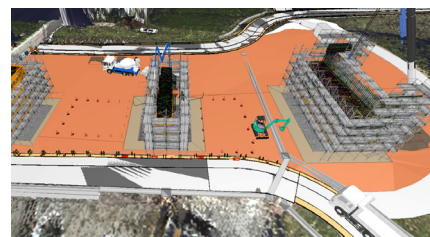


3次元モデルを利用したBIM/CIMコミュニケーションシステム

TREND-CORE

●須山建設株式会社様(静岡県)

●株式会社黒澤組様(長野県)



3Dモデルは、2D図面では表現しきれてない部分まで表現できるので、事前に問題点がわかりますし、施工中の急なトラブルなどを未然に防ぐことができます。



3Dモデルを起こすことで、様々な業務においてイメージとして伝えやすいので、地元説明でも、社員や協力会社への安全教育でも、非常に重宝しています。



何もない所に構造物を作る土木工事は、完成形をイメージし難いのですが、着工前に作ったデータが様々な場面で活用できるのが非常に良いです。



【登録番号】KK-210003-VE

 FIELD-TERRACE

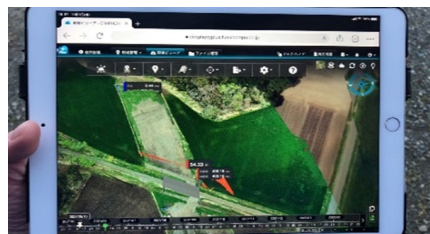
【登録番号】KT-240010-A

黒板作成・連携ツール

●萩原建設工業株式会社様(北海道)

●ユウテック株式会社様(三重県)

●若築建設株式会社様(東京都)



3Dモデルや点群データをタブレットで発注者に見せたり、普段使っています。現場は日々状況が変わるので、3Dモデルを手軽に扱えるのは非常に便利です。



MC/MG土工の補助、測設、出来形などに活用しました。丁張を一つも掛けずに工事が完了でき、かなり効率が上がりました。また協力会社さんにも大変好評です。



様々な工事写真で活用しています。夜間工事や悪天候でもきちんと記録できますし、黒板を事前に準備しておくこともできるので、とても効率化できます。

